（その2）

減速材物質在庫報告書（MCR2）

工場又は事業所コード 1-4	施設コード 5-8	国際規制物質計量管理区域コード 9-12		報告年月日 19-24	報告番号 25-28	エントリー行数 在庫データ 29-30	エントリー行数 注釈データ 33-34	63-77	80
（注４）	（注５）	（注２）		（注３）	（注１）	（注６）	（注７）		O

国際規制物資計量管理区域コード 1-4	報告番号 5-8	エントリー番号 9-10	データ継続コード 11	減速材コード 52-55	在庫状況区分コード 56-57	供給国コード 58-61	数量 62-71	単位 72	注釈コード 73	データ修正 報告番号 74-77	データ修正 エントリー番号 78-79	80
（注２）	（注１）	（注８）	（注９）	（注10）	（注11）	（注12）	（注13）	（注14）	（注15）	（注16）		R
												R
												R
												R
												R
												R
												R
												R
												R
												R
												R
												R
1-4	5-8	9-10	11	52-55	56-57	58-61	62-71	72	73	74-77	78-79	80

頁中　頁

注１　別記様式第17の注１の例により記載すること。
２　別記様式第17の注２の例により記載すること。
３　毎年12月31日を記載すること。
４　別記様式第４の注４の例により記載すること。
５　別記様式第４の注５の例により記載すること。
６　別記様式第４の注６の例により記載すること。
７　別記様式第４の注７の例により記載すること。
８　別記様式第４の注９の例により記載すること。
９　イ　報告する減速材物質の重量が10桁を超えることにより「数量」の欄において複数行で報告する必要が生じる場合は、当該欄の２行目以降に「Ｃ」と記載すること。
ロ　既に報告したデータを削除する又は在庫が全くない場合は「Ａ」と記載すること。
10　別記様式第17の注13の例により記載すること。
11　試験研究用等原子炉設置者及び発電用原子炉設置者のみが記載することとし、次の表の左欄に掲げる事項に応じ、それぞれ右欄に掲げる符号を記載すること。

減速材として使用される状況にあるもの	ＩＵ
保管の状況にあるもの	ＯＵ

12　別記様式第５の注14の表の左欄に掲げる区分に応じ、それぞれ右欄に掲げる符号を記載すること。
13　別記様式第17の注15の例により記載すること。
14　別記様式第４の注21の例により記載すること。
15　別記様式第４の注25の例により記載すること。
16　別記様式第４の注26の例により記載すること。
備考１　この用紙は、日本産業規格Ａ４のつづり込み式とすること。
２　この報告書は、ＡＣＡごとに別葉で作成すること。